

令和7年度 事業計画（案）

《基本指針》

法人会はよき経営者をめざすものの団体として会員の積極的な自己啓発を支援し納税意識の向上と企業経営及び社会の健全な発展に貢献します。

《基本方針》

法人会の基本理念の周知と健全な納税者団体として事業の公益性に努めるとともに、租税に関する調査研究や公益性の高い事業を展開していきながら本来の趣旨である納税意識の高揚と社会貢献活動では原点である「税」に関する事業を昨年同様に実施していくことが地域社会と企業の健全な発展に寄与することを信じて行動する。

《事業計画》

1. 組織・財政基盤の確立

（1）組織の充実・強化

会員増強がすべての基盤であることを認識するとともに未加入法人・新設法人への積極的な入会勧奨を図る。

（2）福利厚生制度の推進

同制度を取り巻く環境は厳しい状況が続いているが厚生三社との連携を強化して制度利用のメリットを周知徹底し推進活動を行う。

2. 事業活動の充実

（1）税制改正に向けた要望・意見の提出

「望ましい税制のあり方」を基本とし中小企業の活性化に資する税制をはじめ、将来を展望した建設的な提言に努める。

（2）社会貢献活動

税知識の普及・納税意識の高揚を基本理念として例年実施している事業については継続して開催していく方針である。

- * 税金クイズ大会（産業まつり・雪まつり）
- * 租税教室
- * 税の絵はがきコンクール

（3）研修会・セミナーの開催

地域企業の健全な発展に寄与する目的と多種多様なテーマを採りあげることで気軽に地域住民も参加できることとする。

（4）広報活動

単位会での活動は限られるのでイベント会場で如何に有効且つ効率的なPR活動を実施していくか役員と連携しながら取り組んでいきたい。

（5）電子申告等の普及拡大及び利用推進の取り組み

当局との連携・協力をを図り、e-Tax申告・キャッシュレス納付の推進マイナンバーカード取得の利便性を周知させていく。